

平成 28 年 3 月 31 日
商 工 中 金

商工中金がみちのく銀行と協調し、株式会社道水に対して 総額 4 億円のシンジケート型債務保証を組成！

商工中金は、多様化する中小企業のニーズに応えることにより、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の活性化に貢献しています。

商工中金（函館支店）は、株式会社道水（本社：北海道函館市、代表者：高野 元宏氏）に対し、みちのく銀行と協調して、総額 4 億円のシンジケート型債務保証を組成しました。本件は、輸入申告時の輸入品にかかる関税や消費税の支払債務に対する保証枠として利用します。

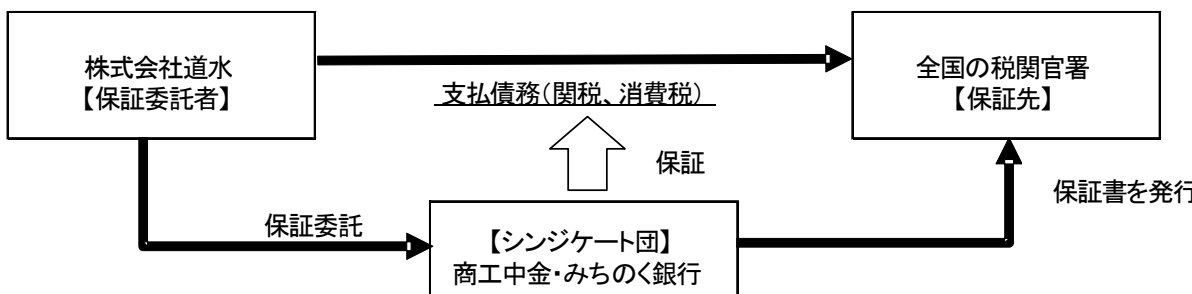
株式会社道水は、地元函館で水揚げされた「するめいか」や北海道産の鮮魚、冷凍水産物、海外から輸入する水産加工用の原料などを総合的に取扱う、水産物加工卸売業者です。函館市内に加工工場や冷蔵倉庫を保有し、いかそうめんをはじめとした自社製品の製造や、地元加工業者向けに加工原料の安定供給を行うとともに、海外ではマグロ養殖事業も行っています。

今回、同社は、本保証枠を活用して、マグロ等の海産物やその加工品の輸入取扱量の増加に取組み、事業拡大を図っていきます。

これからも商工中金は、こうした取組みを通じて、地域金融機関と連携し、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケート型債務保証の概要】

組成金額	4 億円
アレンジャー兼エージェント	商工中金 3 億円
参加金融機関	みちのく銀行 1 億円
契約締結日	平成 28 年 3 月 31 日



【株式会社道水の概要】

所在地	北海道函館市豊川町 27 番 5	資本金	5 千万円
代表者	高野 元宏	従業員数	42 名 (平成 28 年 3 月現在)
業種	水産物卸、加工品製造業	設立	昭和 22 年 9 月